

令和2年7月31日(金)

一学期終業式にあたって

学校長 松浦りつ子

今日で一学期が終了します。今学期は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のために、学校も長い臨時休業をしました。多くの行事や授業が中止になったり変更になったりしました。一年次生の皆さんは、「入学式」のはずだったのに、「入学説明会」という行事に変更せざるを得なくなりました。二、三年次生の皆さんは、始業式をグラウンドで行いました。新しい学校、新しい学年、新しいクラス……。本来ならば心を躍らせ、4月から新しく始まるはずだった学校生活は、たった一日登校しただけで、2ヶ月間の家庭学習になってしまいました。

その間、皆さんは何を考えたでしょうか。

上級生の皆さんは、最初のうちは「学校が休みになったなあ。家に居られて気楽やなあ。」程度の気持ちだったかもしれません。それも一ヶ月も過ぎた頃には、「学校へ行きたい。友達に会いたい。」という気持ちに変わっていったのではないかと思います。新入生の皆さんは、「太子高校での生活がいつ始まるのかな。」「どんなクラスメンバーのかな。担任の先生はどんな人なのかな。」という気持ちばかりが大きくなったのではないかと想像しています。

では、6月の徐々に学校が始まってから今日までの期間に、そうした気持ちに変化はありましたか？上級生の皆さんはいかがですか？学校や友達への思いは深くなったでしょうか。新入生の皆さんはいかがですか？新しい学校、新しいクラス……。もう、「新しい」という修飾語が必要ないくらいになったでしょうか。4月からの時間の流れは、皆さん一人一人の中に何を残しているのでしょうか。そのことを、明日からの夏休みの中で、具体的に考えて欲しいと思います。

自分自身について具体的に考えを巡らせるというのは、自分がどのような点で「成長」したのかを、見つける作業です。なにも成長しなかったという人はいません。必ず見つかります。そして、見つけたものを二学期にはもっと大きく育ててください。これが、「目標を持つ」ということです。

では、「目標を持つ」ことがなぜ大切なのでしょう？

そのことについて、少し話します。

私は、4月の終わりに「1ヶ月で100km歩く」という目標を立てました。きっかけは、先生方と職員室で話をしている、「1ヶ月で100km走ろうと思っています。」という言葉聞いたことです。その時、すごいなあという気持ちが湧いたのと同時に、私も何かやってみようかとも思いました。でも、走るのはどうも自信がない。だったら歩こうと決めたのです。その日から、夕方などの時間にできるだけ歩きました。平均で一日約5km。5月は20

日間で100kmを達成することができました。6月は24日かかりましたが、達成しました。7月は雨が多くて、60kmしか歩けませんでした。とても残念です。でも、チャレンジは続けています。

この経験で私が学んだことは、二つです。

一つ目は、毎日のこまめな記録が目標達成には欠かせないということです。一日何km歩いたのかを、スマホのアプリで記録しています。それを確認すると自分のやってきたことが目に見えて分かります。毎日、小さな達成感が得られました。それが集まって100kmになったとき、「自分にもできる」自信が生まれました。

二つ目は、目標を声に出して表明すると決意が揺らがないということです。黙って取り組む方が性に合っているという人も多いかもしれませんが、誰かに話すことが苦手な人は、自分自身に対してだけでも、声に出して目標を表明してみましょう。自分で自分に約束することを繰り返すのです。そうすると、その度に自分を振り返ることになりますし、初心に返ることができます。これが、「決意が揺らがない」ということです。決意が揺らがないければ、「目標」を見失うことはありません。

このことは、皆さんの学校生活にも当てはまります。毎日の学習も部活もこまめな記録からの振り返りが、次のステップにつながります。失敗から学ぶことは多いのですが、成功からもたくさんの方が学べます。大切なのは、なぜその結果になったのかの原因を考える姿勢です。これは、自分から逃げないという言葉でも表せます。また、目標の表明は意識を常にそこに向ける効果があります。教室にクラス目標を掲示したり、部室にスローガンを貼ったりして、みんなの気持ちをそこに向けてまとめる。それと同じです。決意を持続させ実行し続ける自分を確立してください。すると、自己が確立して行きます。だから、「目標を持つ」ことが大切なのです。

今年は、夏休みも短くなってしまいました。3年次生の皆さんは、進路について、準備不足にならないだろうかという不安も高まっていることかと思えます。でも、今、私が話した二つのことを実行すれば、不安はしだいに解消されるはずです。どうぞ、試してください。2年次生の皆さんは、学校の中心年次としての活躍が期待されています。夏休みの間に「目標」に向かい合って力を蓄え、二学期にはそれを大いに発揮してください。1年次生の皆さんは、この夏が太子高校生として成長する時です。今まで経験したことがないことに、是非、挑戦してください。太子高校の中には、たくさんのきっかけがあります。自分の可能性を開くのは、そういう行動からです。まずは、目標を立ててやってみるからです。

「目標を持って」一夏過ごし、一段と成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。